

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茅ヶ崎市赤松町マンションプロジェクト(自走式駐車場)	階数	地上2F
建設地	神奈川県茅ヶ崎市赤松町1868番1ほか2番 (赤松町地区土地区画整理事業地内1街区1-1、1-2)	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域、第三種高度地区(絶対高さ31m)	平均居住人員	1人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年1月 予定	評価の実施日	2016年1月7日
敷地面積	2,496.21 m ²	作成者	株式会社IAO竹田設計東京第一事務所
建築面積	1,863.54 m ²	確認日	2016年1月7日
延床面積	3,685.51 m ²	確認者	株式会社IAO竹田設計東京第一事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 58%
③上記+②以外の 58%
④上記+ 58%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.6**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.6**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	敷地内に緑地を確保するとともに、公園、広場に面するファサードには、ルーバーを設置し、敷地周辺からの景観に配慮した計画とした。	その他
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 ・精密機械の地下空間への設置を避けている ・壁長さ比率=0.097	Q3 室外環境(敷地内) ・外構緑化指数37.41%
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル ・発泡剤を用いた断熱材等を使用していない	LR3 敷地外環境 ・駐車場66%確保し交通負荷の抑制に努めた ・自然換気

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される